

Tokyo 合同企業説明会 Jobway

2013共同求人活動

対象学生：2013年3月卒業予定の学生

参加企業募集のご案内

『よい企業づくり』のための共同求人活動
1社でできないことを共同の力で！



合同企業説明会への参加回数で選べる

3つの
参加コース

合説1回参加コース 2012年に開催される合説に1回だけ参加するなら **特別価格 5万円** (定価15万円のところ)

合説2回参加コース 2012年に開催される合説の中から2つの開催時期に選んで参加できる **29万円**

合説3回参加コース 2012年に開催される合説に3回全て参加できる他、大学での学内合説への優先出展権を得られます **39万円**

インターネットを利用した採用活動ならコチラ
日本で唯一中小企業の就職情報の全国サイトJobway

5万円 Jobway参加コース

2012年 合同企業説明会 開催日程

第1回 3月5日(月)
10:00~17:00

第2回 5月17日(木)
10:00~17:00

第3回 10月30日(火)
10:00~17:00

会場 **アキバ・スクエア** (秋葉原UDXビル)

東京中小企業家同友会 共同求人委員会

〒102-0074 千代田区九段南4-7-16 市ヶ谷KTビル3階

TEL: 03-3261-7201 FAX: 03-3261-7202

ホームページアドレス: <http://www.tokyo.doyu.jp>

中小企業家同友会全国共同求人情報サイトJobway <http://www.jobway.jp>

1社でできないことを共同の力で 経営者自らの手による採用への

1 共同求人活動に参加いただくにあたっての『参加企業の義務と責任』

1. 共同求人活動には、経営者が積極的に参加する。
2. 年間3回の学校訪問をグループのメンバーと共に実行する。
3. 合同企業説明会開催前に各社にFAXにて送信される「合同企業説明会出欠席票」は必ず事務局に返信する。
4. 年間2回開催の就職懇談会には、1社1名は出席する。
5. 「共同求人活動申し合わせ」、「共同求人活動を進める上で留意点」等の共同求人活動の基本理念を順守して、諸活動にとりくむ。

2 共同求人活動申し合わせ

1. 共同求人活動は、一社でできないことを共同の力で実現するという協力共同の精神（同友会の理念）で行います。
2. 共同求人活動は“人がとれればいい”というだけでなく、すぐれた人材育成までを一貫してすすめる立場で活動します。
3. 共同求人活動には、企業のトップが積極的に参加することを原則とします。
4. 共同求人参加企業は合同企業説明会や参加社会議および学校訪問活動などに積極的に参加し、協力共同して活動をすすめます。
5. 共同求人参加企業は、同友会の三つの目的（強靱な企業体質を目指す・経営者の資質を高める・経営環境の改善に努める）にそって、同友会の諸活動に参加します。

3 活動行事への出席について

1. 経営者の個人加入である中小企業家同友会ですから、会の様々な活動は、会員ご本人が出席されることで成り立っています。
2. 同友会の共同求人活動は、経営者である会員が先頭に立って行動し、学校訪問や合同企業説明会で先生や学生に経営理念を訴え、パートナーとしての社員をを求める活動として行ないます。
3. 人事担当の責任者が経営者に準ずる方である場合は、積極的に同友会の会員となって一緒に活動に参加することが出来ます。
4. 会員ご本人の出席がどうしても無理と判断される場合、行事によっては、会員に代る責任ある方が出席することができます。
5. 共同求人活動は、参加会員の協力共同で成り立っています。万一、参加社会議、学校訪問への不参加が続く場合、以後の共同求人活動行事への出席をお断りする場合があります。

4 共同求人活動を進める上での留意点

さらに活動の充実をはかっていく上で、次の点を留意して進めることが大切です。

- ①新卒者にとって魅力ある企業とは何かを常に研究していかなければなりません。経営指針の作成、社内諸規定の整備による企業体質の近代化が迫られています。
共同求人活動に参加することは、企業の前向きな姿勢を社会的にアピールすると共に、企業の体質改善をはかる良い機会であることを理解すべきでしょう。
- ②同友会会員企業に学生を引きつけるためには、トップが先頭になって学生や学校へ積極的に働きかけることが大切です。共同求人活動を共同求人委員や事務局あるいは自社の担当者任せにせず、経営者が熱心に参加することが自社での成果につながります。
- ③学校の先生、学校の就職課の皆さんに同友会理念を良く理解してもらいましょう。就職ガイダンスへの講師派遣、就職懇談会でのグループ討論での率直な意見交換を通して、人育ての教育理念を相互に理解し、未来を担う若者たちを共に育てる協力関係をつくっていきましょう。

※上記を理解し承諾した企業のみ

取り組みが共同求人活動の基本です

④他団体が行う採用面接会、あるいは商業ベースのリクルート事業と同友会の共同求人活動は全く違います。私たちは、共同求人活動を通じて中小企業に対する正しい認識を広め、次代を担う若者を人間的に育て上げる、教育運動として考え実践しています。そこに確信をもち、入社後の教育活動と連動させ、次元の高い同友会運動を創り上げる構えで共同求人活動をすすめてまいります。

5 学校訪問での留意事項

学校訪問は貴社での採用活動ならびに東京中小企業家同友会共同求人委員会の取り組みを学校にひろめる大事な活動です。

①学校訪問の意義

学生の立場に立って就職指導できる機関は、学校の就職担当の先生方しかありません。同友会の共同求人活動は学生の立場に立った活動を行うとの観点から学校の就職担当の先生方との関係強化を最も重視していきます。

学生が就職後、自分の力を本当に発揮できる場は大企業ばかりではありません。規模は小さくとも中堅・中小企業の方が適している学生も大勢いるでしょう。中小企業に対してよくないイメージを持っている方もいらっしゃるでしょうが、同友会の会員企業は経営理念のしっかりした企業が多くあることを一人一人に理解していただき、学生に直接同友会の紹介や企業情報の紹介ができる学内ガイダンスの開催や同友会のセミナーや合同説明会の案内が学生の目にできるだけ触れるよう学校の就職担当の先生方に協力していただくようにする取り組みです。

②学校訪問の方法

1. グループ集合方式で行います。
2. グループによる訪問は、合同企業説明会開催前の2週間位を目安に、実施日及び集合場所を決めてグループのメンバーが複数名にて行います。
3. 同友会としての学校訪問は、1人ではなく複数での訪問を原則としています。
4. 学校は地域ごとのグループに分けられています。
5. 学校訪問の後は、必ず『学校訪問報告書』をご提出ください。報告書は各グループ毎同友会事務局にファイルし、また、報告書によって活動への参加を記録します。集約された報告書は、事務局にて一覧表に整理して、合同企業説明会や参加社会議にて報告されます

※学校訪問報告書の未提出グループは学内合同企業説明会への出展をお断りしています。

6. 学校訪問の交通費は、共同求人委員会が実費の負担をします。
グループ毎に集合の場合は、会社～学校～会社の間をご請求下さい。
電車、バスはその運賃、タクシーを利用の場合は領収書添付、また自家用車を利用された場合は、車を出された方のみ一日1,000円をご請求下さい。同乗された方は、会社からその集合場所の交通費をご請求下さい。交通費の請求書は、同友会所定のものをお使い下さい。請求書の提出は、FAXでも構いません。参加社会議、合同企業説明会等で精算させていただきます。

※学校訪問活動では、学内合同企業説明会の開催に向けた「営業活動」ならびに、自社のことについても、積極的にご説明下さい。

同友会の3つの目的

■よい会社をつくろう

同友会は、会員の経験と知識の交流によって、強い経営体質をつくることをめざします。

■すぐれた経営者になろう

同友会は、これからの経営者に求められる総合的な能力を身につけるよう努力します。

■経営環境を改善しよう

同友会は、中小企業の経営環境をよくし、経済の自主的で平和的な繁栄をめざします。

共同求人活動にご参加いただけます。

● 「2013共同求人活動」の具体的な取り組み ●

1 合同企業説明会を年間3回開催（会場は秋葉原UDXビル内「アキバ・スクエア」）

2 学校訪問を強化

1980年の共同求人活動のスタート時から共同求人活動の重要なとり組みとなっている学校訪問活動。合同企業説明会に出席する企業の全社が協力分担して行う取り組みです。

3 大学・短大・専門学校が自校にて開催する「学内合同企業説明会」への参加機会の拡大。

〈表2参照〉このために「営業活動の展開」を行う『学校訪問』の取り組み強化

- 「学校訪問」を通じて学校側へ学内合同説明会の開催を積極的に営業展開していただきます。現状では、採用実績の無い企業が学内で実施される合同企業説明会に参加できる機会は皆無です。ここを「東京同友会共同求人委員会」として学内合説に参加させていただけるよう学校訪問を通じて継続的に営業をします。近年では学内合説での出展を縁にした内定者が増加傾向にあり、委員会としても力を入れています。

4 学校、学生、東京都との関係強化策の推進

- ① 合同企業説明会前の学校訪問活動（年間3回）※合同企業説明会開催3週間前より実施
- ② 学校との情報交換会の開催（単なる名刺交換会ではなく、企業側と学校側が本音で交流できるように、同友会ではおなじみの“グループディスカッション”方式を取り入れています。）
- ③ 大学・短大・専門学校の実施する「学内就職ガイダンス」、「就職セミナー」、「キャリアセンター」への講師派遣活動の推進
- ④ 学生グループによる「企業見学会（ワンデーインターンシップ）」の受け入れ事業や「3日間の社長弟子入りプロジェクト」事業を学校と協力して実施しています。
 - ・ これらの事業は、実際に働く現場を知ることができ、企業への理解が深まったと好評です。
 - ・ 東京都との連携～東京中小企業家同友会共同求人委員会は、東京都の若者ジョブサポーターです。
 - ・ 東京しごと財団、東京しごとセンターと連携し、「若年者就業支援」に向けて、積極的に取り組みます。

5 全国ネットワークの拡大による採用チャンスの拡大

- ① Jobway（中小企業家同友会全国協議会がとりまとめる同友会の全国ネットの求人サイト）への取り組みの拡大。

2011年9月現在で参加企業数615社。
登録学生総数49,658名。更に登録拡大中。

- ② 全国の合同企業説明会への相互乗り入れの拡大（北海道・沖縄）

北海道と沖縄の同友会が実施している合同企業説明会への相互乗り入れも活発に展開。

- ③ 全国Uターン、1ターン情報コーナー設置で全国ネットワークの同友会の魅力を紹介

- ④ 各地同友会から地元大学などの学内合同企業説明会への参加企業募集案内情報も配信されます。

6 共同求人参加企業への情報サービスの充実

- ・ 就職戦線の近況情報を参加社会議等で提供しています。
- ・ 新入社員の合同研修会や各種社員教育プログラムも充実しています。〈表3参照〉

まずは Jobway に会員登録を!

あなたが行動を起こさなければ 就職活動は始まらない

全国 1000 社の優良企業の情報が満載!

check 1 いつでも新しい情報が満載です

check 2 検索NAVIでしほりこみ

check 3 合同企業説明会が大きな「ヤマ」

check 4 初めての就職活動だから...

check 5 実際に働く現場を自分の目でCheck!

●採用選考に関する企業の倫理憲章●

2011年3月15日改定 (社)日本経済団体連合会

企業は、2013年度入社以降の、大学卒業予定者・大学院修士課程修了予定者等の採用選考にあたり、下記の点に十分配慮しつつ自己責任原則に基づいて行動する。

記

1. 公平・公正な採用の徹底

公平・公正で透明な採用の徹底に努め、男女雇用機会均等法に沿った採用選考活動を行うのはもちろんのこと、学生の自由な就職活動を妨げる行為(正式内定日前の誓約書要求など)は一切しない。また大学所在地による不利が生じぬよう留意する。

2. 正常な学校教育と学習環境の確保

在学全期間を通して知性、能力と人格を磨き、社会に貢献できる人材を育成、輩出する高等教育の趣旨を踏まえ、採用選考活動にあたっては、正常な学校教育と学習環境の確保に協力し、大学等の学事日程を尊重する。

3. 採用選考活動早期開始の自粛

学生が本分である学業に専念する十分な時間を確保するため、採用選考活動の早期開始は自粛する。具体的には、広報活動ならびに選考活動について、以下の期日より早期に行うことは厳に慎む。

なお、以下の開始時期に関する規定は、日本国内の大学・大学院等に在籍する学生を対象とするものとする。

(1) 広報活動の開始

インターネット等を通じた不特定多数向けの情報発信以外の広報活動については、卒業・修了学年前年の12月1日以降に開始する。それ以前は、大学が行う学内セミナー等への参加も自粛する。また、広報活動の実施にあたっては、学事日程に十分配慮する。

(2) 選考活動の開始

面接等実質的な選考活動については、卒業・修了学年の4月1日以降に開始する。

4. 広報活動であることの明示

12月1日以降の広報活動の実施にあたっては、当該活動への参加の有無がその後の選考に影響しないものであることを学生に明示する。

5. 採用内定日の遵守

正式な内定日は、卒業・修了学年の10月1日以降とする。

6. 多様な採用選考機会の提供

海外留学生や、未就職卒業者への対応を図るため、通年採用や夏季・秋季採用等の実施など、多様な採用選考機会の提供に努める。

7. その他

(1) 高校卒業予定者については教育上の配慮を最優先とし、安定的な採用の確保に努める。

(2) インターンシップは、産学連携による人材育成の観点から、学生の就業体験の機会を提供するために実施するものである。したがって、その実施にあたっては、採用選考活動(広報活動・選考活動)とは一切関係ないことを明確にして行うこととする。

※本倫理憲章の内容は、2013年度入社以降の採用選考活動を対象としている。2012年度入社までの採用選考活動については、2009年10月20日改定の「倫理憲章」及び2010年9月14日改定の「参考資料」を参照されたい。

以上

※東京中小企業家同友会共同求人委員会は「採用選考に関する企業の倫理憲章」を遵守する立場をとっています。

過去9年間の東京中小企業家同友会 共同求人活動 実績表

年度	2010年	2009年	2008年	2007年	2006年	2005年	2004年	2003年	2002年
共同求人活動参加企業数	65 (内スポット18)	74 (内スポット10)	111 (内スポット18)	122 (内スポット27)	106 (内スポット34)	101 (内スポット51)	90 (内スポット40)	54	69
求人総数	256	449	720	662	580	478	331	424	495
内定実績数	190	205	265	379	309	297	163	221	348
内定「大学生」数	135	143	168	242	186	165	103	134	229
内定「専門学校生」数	21	20	43	64	58	72	23	37	54
合同企業説明会来場学生数	2,138	2,210	1,352	1,435	1,264	1,539	1,366	2,029	2,663

2010年学内合同企業説明会 参画実績

学校名一覧	桜美林大学	工学院大学	関東学院大学	国士舘大学	城西大学	湘南工科大学	聖徳大学	上武大学	高千穂大学	拓殖大学	東京工芸大学	東洋大学	獨協大学	二松学舎大学	明星大学
-------	-------	-------	--------	-------	------	--------	------	------	-------	------	--------	------	------	--------	------

東京同友会の社員教育プログラム

2012年4月2日

合同入社式

(会場：中野サンプラザ)



2012年10月中旬

新入社員フォローアップ研修

(候補：北とびあ)



2012年4月3日～5日

新入社員研修(2泊3日)

(会場：ホテル磯部ガーデン)



2月24日

共育特別講座

2月6・7・15日
(3日間通しの研修です)

マナーインストラクター養成講座

9月・10月
11日

幹部社員共育塾

表

表

● 「2013共同求人活動」の募集コースと参加費について ●

合同企業説明会 1回参加コース

年間3回開催される合同企業説明会の希望する1回の合同企業説明会に「スポット（新規）参加企業」として出展するコースです。スポット参加企業は当該合説の申込み時よりJobwayを利用することができます。

※年1回限りの特別価格です。同一企業が年度内に複数回参加の場合は、下記の各参加コースと1回参加コースとの差額をご請求申し上げます。

特別価格

5万円

(定価 15万円のところ)

合同企業説明会 2回参加コース

年間3回開催される合同企業説明会の希望する2回の合同企業説明会に出展できます。

申込み時よりJobwayを利用することができます。

※2回参加コースの企業が3回参加コースへ変更される場合には、3回参加コースと2回参加コースとの差額をご請求申し上げます。

29万円

合同企業説明会 3回参加コース

年間3回開催の合同企業説明会に参加できます。Jobwayも利用できます。その他、近年増加してきている大学・短大・専門学校が実施している「学内企業説明会の参加社募集」が優先的に発信されます。更に2013年4月の合同入社式への新入社員の参加は当該年次入社の新入社員の場合は何名参加でも無料となります。

39万円

Jobway(インターネット利用の就職情報サイト)参加コース

目標学生登録総数10万名の同友会の全国求人データベース（いわゆる同友会版のリクナビです）。企業側から登録学生へのメール送信などができます。インターネットの特性をいかし企業側で有効期間内であれば随時、自社情報を更新することができます。サイトに入力したデータを所定の「求人票」形式で印刷出力もできます。

※Jobwayは毎年1月に年度が切り替わります。

(掲載期間：申し込み時～2012年12月20日まで)

5万円

<http://www.jobway.jp>

メニュー 参加コース	合同企業説明会の出展	Jobway 利用	大学・専門学校の実施する 学内合同企業説明会への出展	学校訪問活動	(企業向け)参加社会議への出席 (学校との)就職情報交歓会への出席
合説 1回参加コース	○ 1回	○	△	○	○
合説 2回参加コース	○ 2回	○	○	○	○
合説 3回参加コース	○ 3回	○	◎ ※情報が優先的に配 信されます	○	○
Jobway 参加コース	×	○	△	×	○

● 学内合同企業説明会について ●

※就職情報交歓会は別途費用がかかります

※学内合同企業説明会は年間3回の学校訪問の際の営業活動によって実施可能となる貴重な機会です。よって学内合同企業説明会の参加企業募集の案内は学校訪問活動をしていただいた合説参加コース（1回～3回）に配信されます。

中小企業家同友会共同求人サイト

Jobway

企業がわかる

経営がみえる

社風がみえる

で出会うキラリ輝く実力派企業!!

学生登録受付中!!

http://www.jobway.jp

まずは
Jobwayに
会員登録を!

あなたが行動を起こさなければ 就職活動は始まらない

全国
1000社の
優良企業の
情報が満載!

check

1 いつでも新しい情報が 満載です

就職活動は自分が求める情報をどれだけ入手できるかが決め手となります。こまめにアクセスして、最新情報をつかみましょう。毎月企業の参加数や内容は変化しています。



会社情報



募集要項



先輩からの一言

check

2 検索NAVIで しぼりこみ

気になる業種、職種などから企業を検索。絞り込み検索しながら自分にあった企業を探し出そう。各社のホームページもしっかり研究! またフリーワードで、さまざまな角度から企業の絞り込みも可能です。



check

3 合同企業説明会が 大きな「ヤマ」

同友会の合同企業説明会は一度にたくさんの経営者と面談できます。同友会の合同説明会は、経営者の参加が多いのが特徴です。スケジュールがバリエーションがないよう注意して、できるだけ参加しましょう。

check

4 初めての 就職活動だから...

Jobwayには、先輩や採用担当者からの就職活動のアドバイスも満載。しっかり読んで、実際の活動に役立てよう!

check

5 実際に働く現場を 自分の足でCheck!

Jobwayと合同説明会で志望する会社を見つけたら、企業訪問をして実際に働く現場を確認しよう。

必要事項を記入すれば、自分だけのマイページが開設できます。全国各地の合同企業説明会情報なども得られます。また、試験の日程や自分が選んだエントリー企業一覧もみることができ、活動スケジュール管理もOK。まずは会員登録をして下さい。エントリーを行うと企業から連絡も入り、企業情報を得ることができます。

Jobway はネット上で学生からのエントリーを受け付けたり、採用情報を随時更新できるなど、大手求人情報サイトと同等の機能を有しています。

合説参加コース（1回～3回）に申込みの企業は Jobway サイトの利用料（5万円）は合説参加費に含まれていますのでお得です。

●申し込み締切●

▶「合説3回参加コース」と3月開催の合説企業説明会への出展希望の場合

締め切り：**2012年2月1日（水）**

▶5月以降開催の合同企業説明会への出展希望の場合

募集開始：それぞれの合説開催日の**2ヶ月前**よりFAXにてご案内します。
締め切り日は案内FAXに明記されます。

▶「Jobway参加」

参加募集期間：**2011年11月**より 随時申し込み受付中

合同企業説明会をはじめとする共同求人活動への参加申し込みやお問い合わせは下記にご記入の上FAXもしくはメールでお願いいたします。

※Tokyo Jobway合同企業説明会にご参加いただくには、東京中小企業同友会の会員（入会金2万円、月会費7000円）もしくは各地同友会の共同求人参加企業であることが前提となっております。

共同求人活動 参加申し込み票

共同求人活動の**1**「参加企業の義務と責任」**2**「共同求人活動申し合わせ」**3**「活動行事への出席について」**4**「共同求人活動を進める上での留意点」**5**「学校訪問活動留意事項」を理解し、内容を承諾しましたので、共同求人活動に参加を申し込みます。

会社名

会員名

共同求人担当者名（複数登録可）

TEL

FAX

〒

住所

※希望する参加コースの□にV点、出展希望の開催月をつけてお申し込みください。

合説1回参加 合説2回参加 合説3回参加 Jobway参加
(出展希望月__月) (出展希望月__月) (5万円)

※東京中小企業家同友会会員でない方は、下記欄にV点をつけて送信下さい。

入会し共同求人活動に参加したい 担当者から詳しい説明を受けたい 資料希望

申し込みFAX 03 - 3261 - 7202

問い合わせ先：TEL03-3261-7201 aida@tokyo.doyu.jp（共同求人担当アイダ）